

# 2025年3月期 第3四半期 決算説明資料

2025年2月14日

近鉄グループホールディングス株式会社  
(証券コード 9041)

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp>

# 四半期連結損益計算書

(単位：百万円,%)

	2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増減	増減率	増減要因
営業収益	1,217,397	<b>1,303,496</b>	86,099	7.1	「セグメント別業績」参照
営業利益	69,196	<b>67,908</b>	△ 1,287	△ 1.9	「セグメント別業績」参照
営業外収益	8,501	<b>10,009</b>	1,507	17.7	為替差益 1,338
うち持分法による投資利益	1,749	<b>1,790</b>	40	2.3	
営業外費用	11,577	<b>10,966</b>	△ 610	△ 5.3	シンジケートローン組成費用の減等
うち支払利息	7,496	<b>8,531</b>	1,035	13.8	
経常利益	66,120	<b>66,950</b>	830	1.3	
特別利益	1,822	<b>9,483</b>	7,661	420.4	工事負担金等受入額 2,993 投資有価証券売却益 3,715
特別損失	4,387	<b>6,009</b>	1,622	37.0	工事負担金等圧縮額 2,988 特別調査費用等 △557 固定資産売却損 △351
親会社株主に帰属する四半期純利益	39,274	<b>41,849</b>	2,574	6.6	

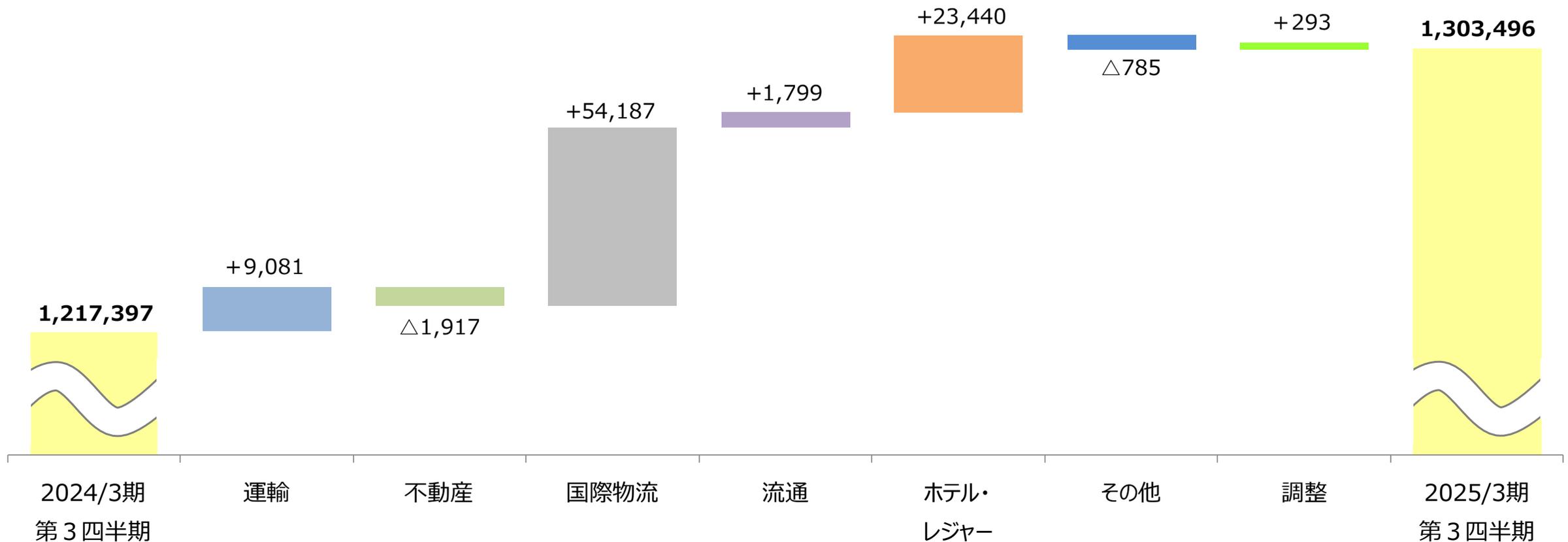
連結子会社数 197社 (前期末比1社増)

持分法適用会社数 8社 (前期末比3社減)

# 決算ポイント（営業収益）

アフターコロナの旅客需要、消費需要の回復や、円安進行に伴うインバウンド需要の増加などによる運輸業やホテル・レジャー業の増収に加え、運輸業のうち鉄軌道部門で定期運賃改定の効果が本年度は期首から寄与し、国際物流業で取扱物量の増加と販売価格の上昇が進み増収となったため、不動産業でのマンション分譲戸数減少等による減収を差引き、連結全体で増収

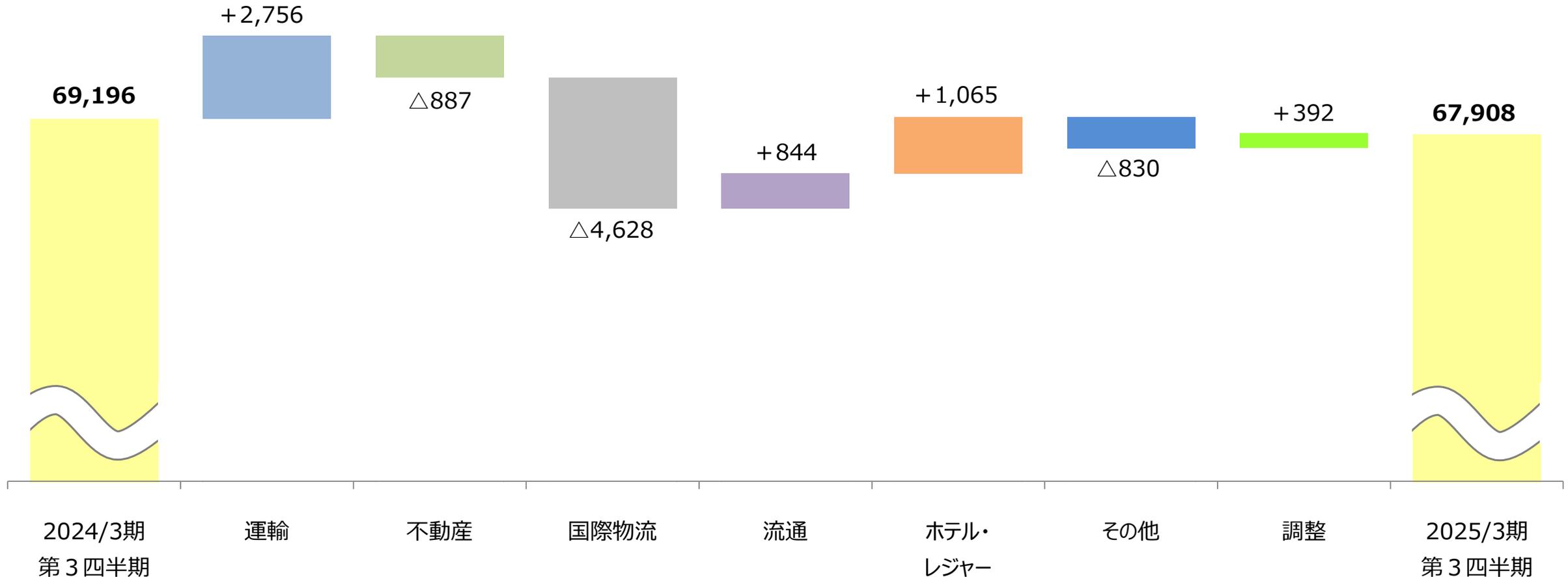
(単位：百万円)



# 決算ポイント（営業損益）

不動産業での減益に加え、国際物流業で運賃原価の高騰により利益率が低下したこと等により、連結全体で減益

（単位：百万円）



# セグメント別業績

(単位：百万円,%)

		2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増 減	増 減 率
運 輸	営業収益	155,702	<b>164,784</b>	9,081	5.8
	営業損益	25,022	<b>27,778</b>	2,756	11.0
不 動 産	営業収益	109,137	<b>107,219</b>	△ 1,917	△ 1.8
	営業損益	10,452	<b>9,564</b>	△ 887	△ 8.5
国際物流	営業収益	551,568	<b>605,756</b>	54,187	9.8
	営業損益	14,419	<b>9,790</b>	△ 4,628	△ 32.1
流 通	営業収益	157,135	<b>158,934</b>	1,799	1.1
	営業損益	3,601	<b>4,445</b>	844	23.5
ホテル・レジャー	営業収益	245,074	<b>268,515</b>	23,440	9.6
	営業損益	12,793	<b>13,859</b>	1,065	8.3
そ の 他	営業収益	34,417	<b>33,632</b>	△ 785	△ 2.3
	営業損益	3,239	<b>2,408</b>	△ 830	△ 25.6
調 整	営業収益	△ 35,638	△ <b>35,345</b>	293	
	営業損益	△ 331	<b>60</b>	392	
連 結	営業収益	1,217,397	<b>1,303,496</b>	86,099	7.1
	営業損益	69,196	<b>67,908</b>	△ 1,287	△ 1.9

- 2025/3期第3四半期より、グループ内組織再編に伴い「ホテル・レジャー」業に含まれていた人材派遣業を、「その他」の事業に変更しております。なお、2024/3期第3四半期のセグメント別業績については、変更後の報告セグメントの区分に基づき記載しております。

(単位：百万円,%)

	2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増減	増減率
営業収益	155,702	<b>164,784</b>	9,081	5.8
鉄軌道	114,236	<b>120,614</b>	6,378	5.6
バス	24,571	<b>26,421</b>	1,849	7.5
タクシー	7,390	<b>7,626</b>	236	3.2
鉄道施設整備	11,735	<b>12,078</b>	342	2.9
その他運輸関連	8,917	<b>9,082</b>	165	1.9
調整	△ 11,148	△ <b>11,040</b>	108	
営業損益	25,022	<b>27,778</b>	2,756	11.0
<small>(主な内訳)</small> 鉄軌道	22,314	<b>24,643</b>	2,328	10.4
バス	1,545	<b>1,980</b>	434	28.1

## 《鉄軌道》

- 鉄軌道部門で好調なインバウンド需要に加え伊勢志摩等への観光需要も堅調に推移し、さらに2023年4月に実施した定期運賃改定の効果が本年度は期首から寄与したため、増収増益

	2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増減	増減率(%)
〈収支〉				
営業収益 (百万円)	116,848	<b>122,074</b>	5,226	4.5
鉄軌道事業	114,236	<b>120,614</b>	6,378	5.6
旅客収入	109,701	<b>115,658</b>	5,957	5.4
定期外収入	73,450	<b>77,555</b>	4,105	5.6
定期収入	36,251	<b>38,102</b>	1,851	5.1
運輸雑収等	4,534	<b>4,956</b>	421	9.3
その他事業	2,612	<b>1,460</b>	△ 1,152	△ 44.1
営業損益 (百万円)	22,267	<b>24,550</b>	2,282	10.2
〈運輸成績〉				
輸送人員 (千人)	399,032	<b>401,802</b>	2,770	0.7
定期外	151,057	<b>156,417</b>	5,360	3.5
定期	247,975	<b>245,385</b>	△ 2,590	△ 1.0

(単位：百万円,%)

	2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増 減	増 減 率
営業収益	109,137	<b>107,219</b>	△ 1,917	△ 1.8
不動産販売	51,815	<b>47,678</b>	△ 4,136	△ 8.0
不動産賃貸	29,417	<b>30,148</b>	731	2.5
不動産管理	30,711	<b>32,245</b>	1,533	5.0
調整	△ 2,807	△ <b>2,853</b>	△ 45	
営業損益	10,452	<b>9,564</b>	△ 887	△ 8.5
(主な内訳) 不動産販売	2,628	<b>2,107</b>	△ 521	△ 19.8
(主な内訳) 不動産賃貸	6,884	<b>6,465</b>	△ 419	△ 6.1

## 《不動産販売》

- 不動産販売部門でマンション分譲戸数が減少したこと等により減収減益

(単位：百万円,%)

	2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増減	増減率
営業収益	551,568	<b>605,756</b>	54,187	9.8
日台韓	148,585	<b>164,579</b>	15,994	10.8
米州	70,836	<b>70,721</b>	△ 115	△ 0.2
欧州・中近東・アフリカ	40,888	<b>40,412</b>	△ 476	△ 1.2
東アジア	74,974	<b>85,137</b>	10,163	13.6
東南アジア・オセアニア	64,637	<b>84,703</b>	20,066	31.0
APLL	164,571	<b>174,670</b>	10,098	6.1
その他	4,582	<b>5,037</b>	454	9.9
調整	△ 17,508	△ <b>19,506</b>	△ 1,998	
営業損益	14,419	<b>9,790</b>	△ 4,628	△ 32.1
(主な内訳)				
日台韓	4,505	<b>4,775</b>	270	6.0
米州	5,810	<b>3,564</b>	△ 2,246	△ 38.7
欧州・中近東・アフリカ	2,382	<b>101</b>	△ 2,280	△ 95.7
東アジア	1,684	<b>1,364</b>	△ 319	△ 19.0
東南アジア・オセアニア	1,705	<b>2,344</b>	639	37.5
APLL	3,759	<b>3,200</b>	△ 558	△ 14.9
その他	341	<b>208</b>	△ 133	△ 39.0

## «国際物流»

- 取扱物量の増加と販売価格の上昇が進んだため増収となったものの、運賃原価の高騰により利益率が低下したため減益

		2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増 減	増 減 率(%)
<b>〈収支〉</b>					
営業収入	(百万円)	551,568	<b>605,756</b>	54,187	9.8
(主な内訳)	航空貨物輸送	192,378	<b>209,877</b>	17,498	9.1
	海上貨物輸送	152,737	<b>187,371</b>	34,633	22.7
	ロジスティクス	172,021	<b>171,883</b>	△ 138	△ 0.1
営業総利益	(百万円)	86,555	<b>89,658</b>	3,102	3.6
営業損益	(百万円)	14,419	<b>9,790</b>	△ 4,628	△ 32.1
<b>〈物量〉</b>					
航空輸出重量	(千トン)	370	<b>395</b>	25	6.8
海上輸出物量	(千TEU)	551	<b>547</b>	△ 4	△ 0.8

(単位：百万円,%)

	2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増減	増減率
営業収益	157,135	<b>158,934</b>	1,799	1.1
百貨店	82,358	<b>83,438</b>	1,080	1.3
ストア・飲食	74,777	<b>75,496</b>	718	1.0
調整	—	—	—	
営業損益	3,601	<b>4,445</b>	844	23.5
(主な内訳) 百貨店	1,794	<b>2,837</b>	1,042	58.1
ストア・飲食	1,806	<b>1,608</b>	△ 198	△ 11.0

《百貨店》

- あべのハルカス近鉄本店におけるインバウンド向けの免税売上が増加し、外国車の新車販売も好調に推移したため、増収増益

《ストア・飲食》

- 観光需要の回復により駅ナカ店舗で利用客が増加したものの、一部のスーパーマーケット店舗の建て替え等もあり増収減益

(単位：百万円,%)

	2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増 減	増 減 率
営業収益	245,074	<b>268,515</b>	23,440	9.6
ホテル	31,212	<b>34,884</b>	3,672	11.8
旅行	197,312	<b>213,989</b>	16,676	8.5
映画	2,706	<b>2,707</b>	0	0.0
水族館	7,549	<b>8,074</b>	524	7.0
観光施設	6,292	<b>9,049</b>	2,756	43.8
調整	—	△ 189	△ 189	
営業損益	12,793	<b>13,859</b>	1,065	8.3
(主な内訳)				
ホテル	2,321	<b>3,185</b>	864	37.2
旅行	6,374	<b>5,322</b>	△ 1,051	△ 16.5
水族館	3,161	<b>3,130</b>	△ 31	△ 1.0
観光施設	703	<b>1,979</b>	1,276	181.4

## 《ホテル》

- ・ インバウンド需要の増加等により宿泊利用が大きく増加したため増収増益

## 《旅行》

- ・ 旅行需要は回復している一方で、旅行業以外の業務受託の減により増収減益

## 《観光施設》

- ・ 志摩スペイン村の入場者数が大きく増加したため増収増益

# 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2024/3期	2025/3期 第3四半期	増 減	増 減 要 因
流動資産	720,811	<b>763,897</b>	43,086	
固定資産	1,731,615	<b>1,729,819</b>	△ 1,796	
うちのれん	59,264	<b>56,059</b>	△ 3,205	
資産合計	2,454,316	<b>2,495,610</b>	41,294	
流動負債	713,284	<b>744,346</b>	31,061	短期借入金 11,707、社債24,000
固定負債	1,155,381	<b>1,133,096</b>	△ 22,284	社債△26,422
負債合計	1,868,666	<b>1,877,443</b>	8,777	
純資産合計	585,650	<b>618,167</b>	32,517	
うち利益剰余金	202,990	<b>230,402</b>	27,412	純利益 41,849、配当金 △14,285
うちその他の包括利益累計額	138,729	<b>140,603</b>	1,874	為替換算調整勘定 5,910 退職給付に係る調整額 △2,894
負債・純資産合計	2,454,316	<b>2,495,610</b>	41,294	
純有利子負債残高	1,001,088	<b>1,023,874</b>	22,786	
借入金	864,839	<b>889,964</b>	25,125	
社債（コマーシャルペーパー含む）	372,054	<b>369,631</b>	△ 2,422	
リース債務（IFRS第16号による計上分を除く）	31,164	<b>28,001</b>	△ 3,163	
現金及び預金(△)	△ 266,970	△ <b>263,723</b>	3,246	

- 2025/3期から、「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号2022年10月28日）等を適用しております（過年度に遡及適用し、2024/3期末時点の累計で固定負債が2,552百万円減少・利益剰余金が2,552百万円増加）

お問合せ先

総合政策部

Tel : 06-6775-3478

Fax : 06-6775-3467

Mail : [ir-info@rw.kintetsu.co.jp](mailto:ir-info@rw.kintetsu.co.jp)